

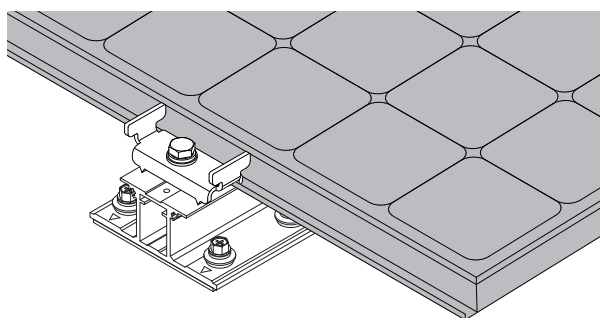
〔サンプル〕

ショートラックⅡ工法

PA押え金具施工手順

JIS C 8955:2017対応

太陽電池モジュール用架台 据付工事説明書
〔傾斜屋根用〕



【目次】

- ・部材一覧 ————— P01
- ・施工手順〔太陽電池モジュール取付〕 ————— P02

本書は、PA仕様の太陽電池モジュール取付手順を掲載しております。
ショートラックⅡ工法の架台取付まではショートラックⅡ工法の据付工事説明書をご参照ください。



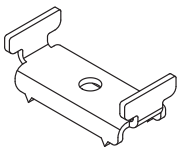
部材一覧

PA仕様

ショートトラックⅡの架台取付までの部材はショートトラックⅡ工法の仕様をご参照ください。

※ PA仕様では、オプションの軒カバー、端面カバー、ネームプレートは取付けられません。

＜PV モジュール固定部材（モジュール PA タイプ用）＞

[D0181] PV 押え金具_PA	[E9015] 六角セムスボルト M8×35
 SUS	 SUS

商品コード	品 番／商品名	規 格	色	適合モジュール厚	備 考
15000285	D0181 ／ PV 押え金具_PA			PA タイプ用※1	
15000132	E9015 ／六角セムスボルト	M8×35		PA タイプ用※1	

※1 フレーム形状

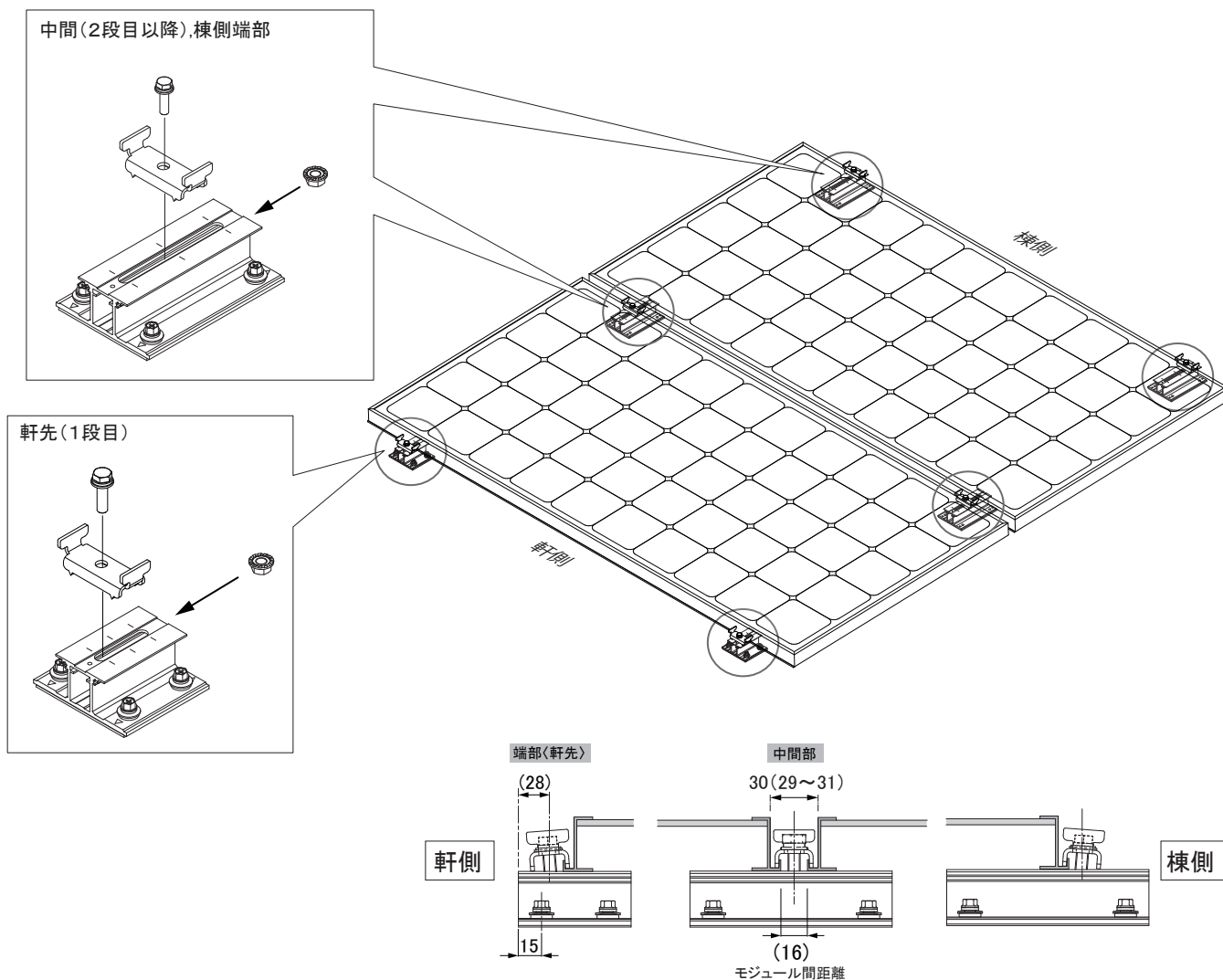
PAタイプ



太陽電池モジュール 施工手順

1 PA押え金具の 取付位置の確認

PVモジュールを設置したときのPA押え金具の位置を確認してください。

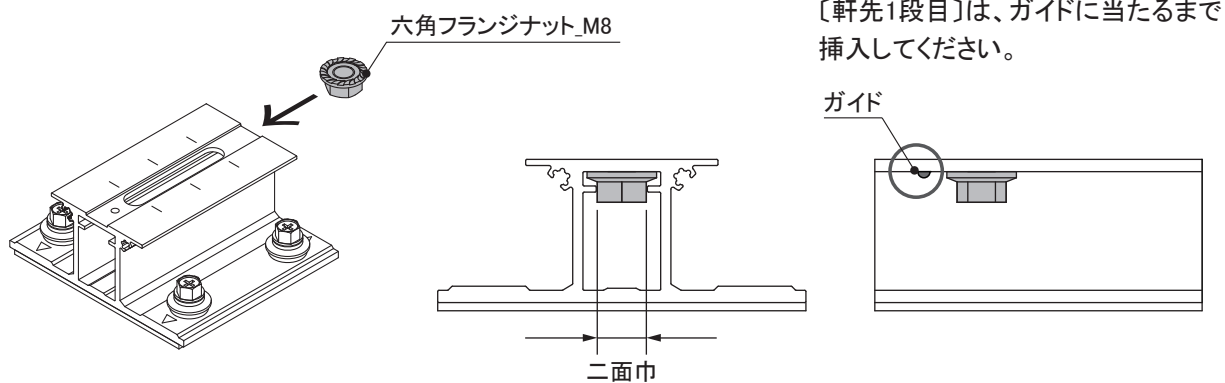


2 PA押え金具の 取付け

全てのショートトラックⅡにPA押え金具を仮固定してください。

① 六角フランジナットの挿入

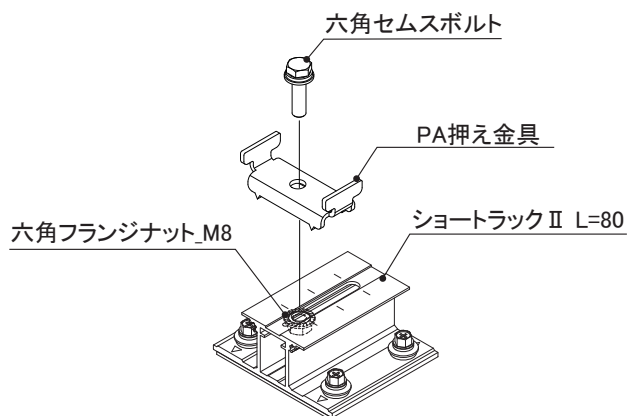
ショートトラックⅡに六角フランジナット_M8を挿入します。



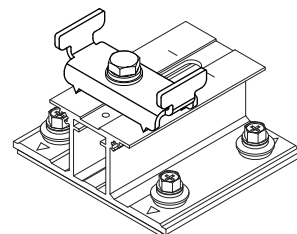
〔軒先1段目〕は、ガイドに当たるまで挿入してください。

② 軒先(1段目)のPA押え金具の取付け

六角セムスボルトにPA押え金具を挿入し、六角フランジナットで仮固定してください。

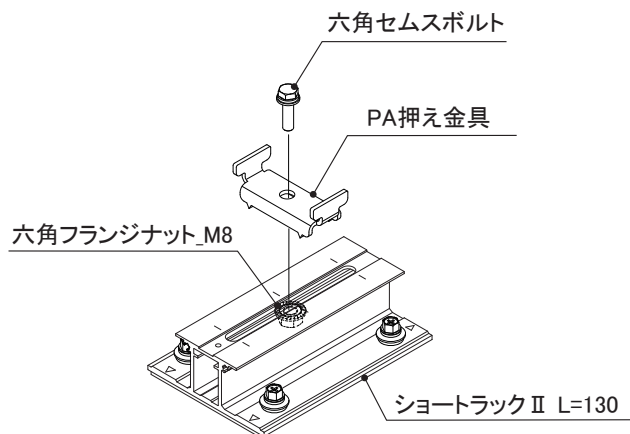


取付図

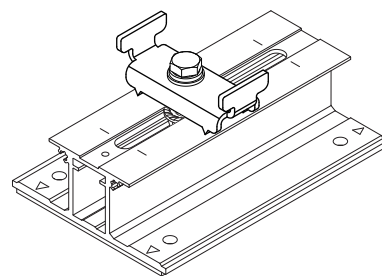


③ 中間(2段目以降)と棟側端部のPA押え金具の取付け

②と同様に六角セムスボルトにPA押え金具を挿入し、六角フランジナットで仮固定してください。



取付図



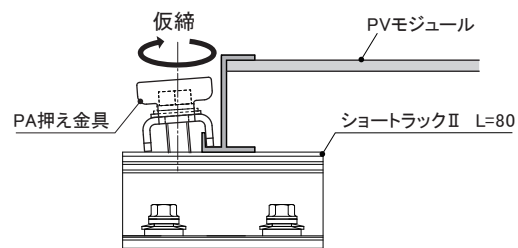
POINT

ショートラックⅡと押え金具の組立ては地上作業可です。
(ビス施工時にキズ付かないようにしてください。)

① 〔軒先1段目〕のPVモジュールの設置

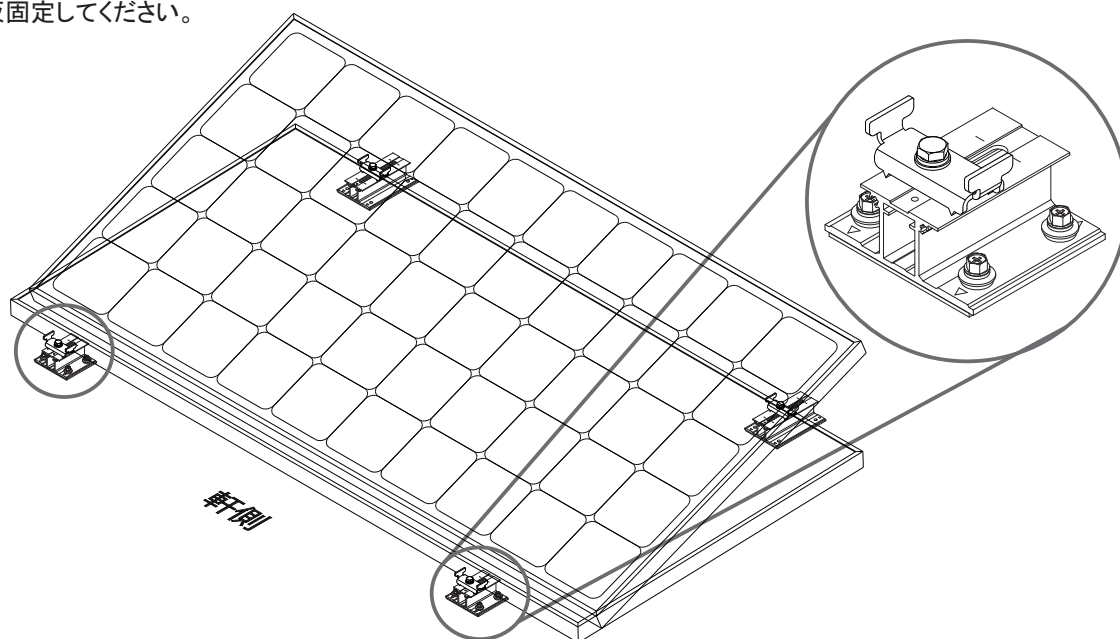
1) PVモジュールの仮置き

軒先1段目のPVモジュールを、軒先1段目に固定した金具に仮置きしてください。



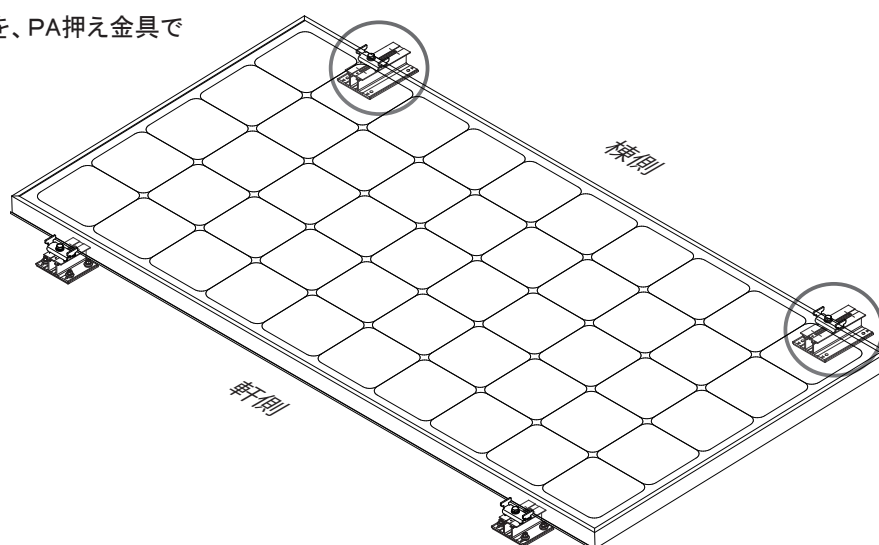
2) PVモジュール〔軒側〕の仮固定

仮置きしたPVモジュールの軒側を、PA押え金具で仮固定してください。



3) PVモジュール〔棟側〕の仮固定

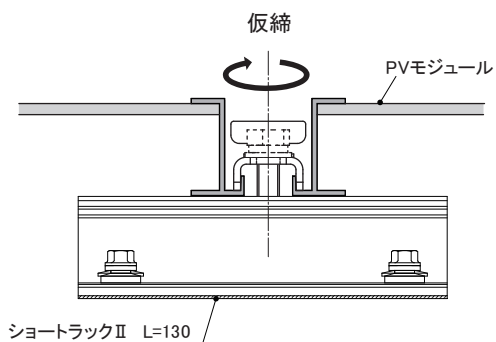
仮置きしたPVモジュールの棟側を、PA押え金具で仮固定してください。



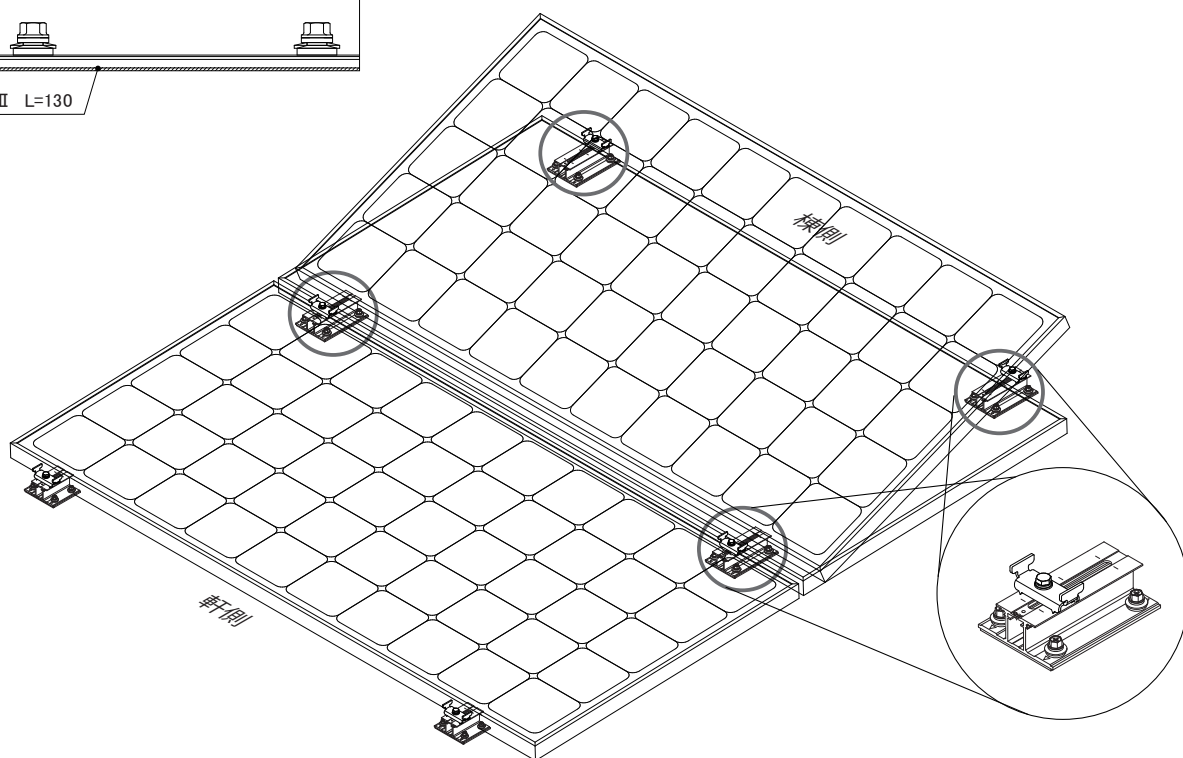
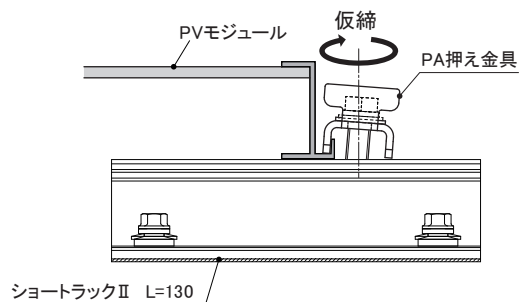
② [中間2段目以降]のPVモジュールの設置

1) PVモジュールの仮固定

〔中間(2段目以降)〕のPVモジュールを仮置きし、前手順と同様に軒側→棟側の順にPAI押え金具で仮固定してください。以下同様にして、軒側から順にモジュールを設置します。



2) [棟側端部]も、PA押え金具で仮固定をしてください。



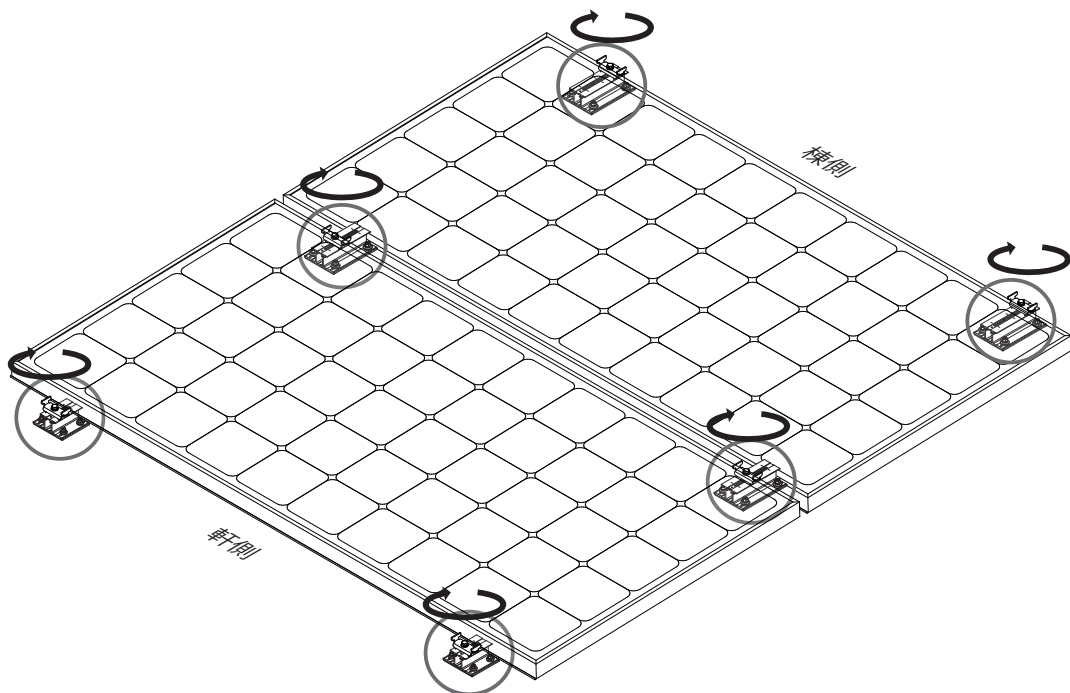
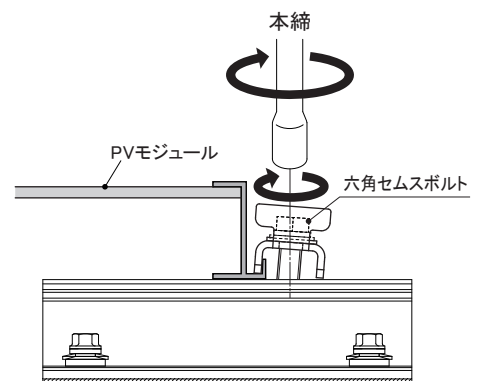
③ PVモジュールの固定

次事項を確認し、全てのPV押え金具のボルトを本締めし、全PVモジュールを確実に固定してください。

- ・ PVモジュール間の不陸が 5mm以内であること。
- ・ パネルカバーおよびPVモジュールが軒に対して水平であること。

POINT

締付トルク $4\text{N}\cdot\text{m}$ で締付けたあと、トルクレンチで $10\text{N}\cdot\text{m}$ まで締付けてください。



◆ 設置完了

重要

設置完了後、全てのボルトに緩みがないか必ず確認してください。